メディすぽ

新春号

特集第2弾

㈱メディカルネットワークいよいよタブレット端末導入か？

平成26年10月からメディカルネットワークでは、新体制になった事業所の年度に向けての新たな取り組みが噂されている。それは今流行の「持ち運びできるタブレット型端末ジャー」を各ケアマネが携行するというもの。詳細はまだ公表されていないが、すでにこの計画が事実上決まったとも言われている。

Q1・ずばり利用しようとしたきっかけは何ですか？

（竹谷）単純に使ってみたかったのと、通信費を抑えるのが目的でした。～今話題の格安SIM利用で1000円程度～

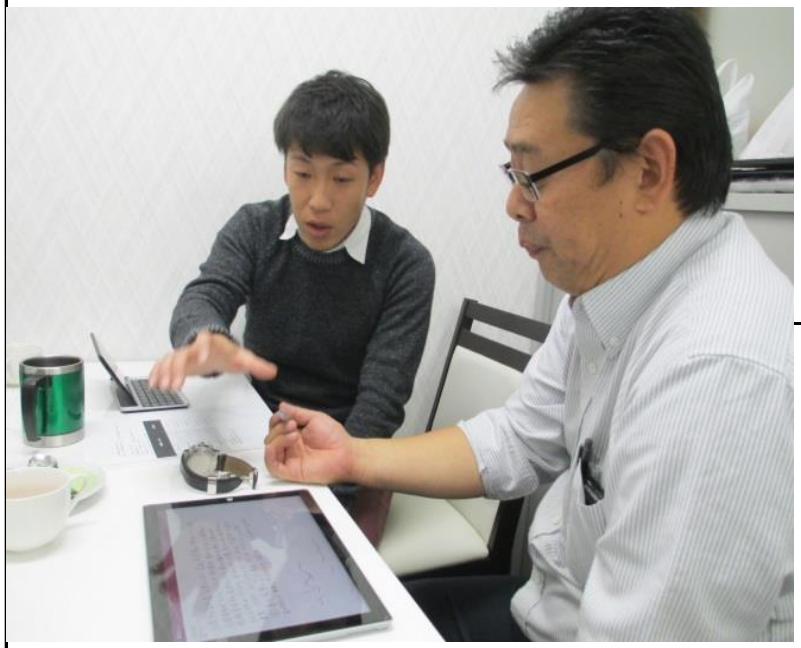
（宗）私は車両費を削減したかったのが最初の動機です。

Q2・タブレット端末を使用して訪問時便利になった事は？

（竹谷）なるほど介護保険の冊子をPDFに落とし、その場で利用者さんに見せて普段から持ち歩くので良くなりました。荷物も減りましたし、視力の悪い人にも拡大して見やすく出来ました。

（宗）私も福祉用具の紹介に口頭で説明するのは難しいので画像を見せていますが、福祉用具～ジル管理用のアプリに～ルテ～というソフトがあり、グループカレンダーと同期する事で会社のパソコンでも同じスケジュールを共有できます。自分は個人情報の流失リスクが心配なので、出先でタブレットを使ってメモした事や支援経過等はメールで送る事は控えています。また、更新すれば会社のパソコンで確認できます。それと、～キムスキャナー～というアプリで写真もきれいに撮れるので介護保険証は借りなくて済むので便利です。

（宗）私も福祉用具～たちあっぷ～の説明などには動画を見せたりする等の工夫をしてます。



サービスコードのアプリを購入して（1200円～）訪問時にその場で料金の説明が出来るので便利です。スケジュール管理用のアプリに～ルテ～というソフトがあり、グループカレンダーと同期する事で会社のパソコンでも同じスケジュールを共有できます。自分は個人情報の流失リスクが心配なので、出先でタブレットを使ってメモした事や支援経過等はメールで送る事は控えています。また、更新すれば会社のパソコンで確認できます。それと、～キムスキャナー～というアプリで写真もきれいに撮れるので介護保険証は借りなくて済むので便利です。

（宗）私も福祉用具～たちあっぷ～の説明などには動画を見せたりする等の工夫をしてます。

それと、やはり一番楽になった事はモニタリングの記録が楽になった事ですね。

～ワンノート～というソフトの機能を使えばモニタリングシート、メモ等も手書き感覚で入力できます。他事業所との情報共有も早くなりました。アプリについては名刺管理アプリはお勧めです。他の人と共有できるのでとても便利です。あとは約束の時間の時間を有効活用出来る様になった事ですね。私は要領が悪いから記録業務の時間短縮が出来る様になりました。事務所では情報の移し替え以外殆ど支援経過の入力等をしないで済みます。

（長崎南部事業所にて）

裏面へ続く→

ザ・プロフェッショナル

～ケアマネジメントの流儀～

タイムマネジメント

＊長崎南部事業所でのインタビューの内容である。

～ITを駆使し業務効率を駆使した工夫～

今回実際にあった最中での業務効率化へのコーナーのコーナーにおいての探求を集とし連載中のメンバーである竹谷ケアマネ（以下敬称略）に今後導入予定のタブレット端末の活用を当てた。

～紙では予想される当日以前より特に～

～効率化が進むことにより～

～大きく事業所～

～ケアマネ訪問～

～スポット～

～事業所～

～ジャー～

～計画～

～業務～

～ジャー～

～南部～

～工夫～

～伴って～

～ネジメント～

～ネジメント～

～ネジメント

あとは連絡等のミスが減りましたね。ただ私の場合は個人購入しているので価格が１４万円かかりました。

Ｑ３・お互いに聞きたい事はありますか？

（竹谷）どんなアプリを使っているか興味がありますね。他に活用している事はないか気になります。

あと「ワンノート」についてはもっと詳しく聞きたいです。

（宗）もっと「がっつり」活用しているかと想像していましたが、補助的に活用されていたのですね。私はその逆で、「どっぷり」使っている方なのでまだまだ勉強中ですよ。

Ｑ４・タブレット端末を使用する事で、将来的にどのような事が考えられますか？自由な意見をお願いします。

（竹谷・宗）①事業所以外の場所でも「クイックケア」や「共有フォルダー」を使えるようになれば、一旦会社に帰らなくても殆どの作業が出来る様になる。②急に「主治医指示書」などの書類が必要になった時、クラウドサービスでコンビニ等でプリントが出来る様になる。③スケジュール管理が便利になる。④個人情報の取り扱いについて、セキュリティーの問題について考えておかないといけない。⑤パソコンの苦手な人に強要するのはどうかと思う。⑥アナログとデジタルの使い分けが大切と思う。⑦機器なので壊れた場合を考えて、常にバックアップが大切であり、癖をつける必要がある。

～次期導入が噂されるタブレット型ＰＣ～

＊マイクロソフト社Ｓｕｒｆａｃｅ（参考）

～現在利用しているタブレットＰＣ～

ＡＵ　アンドロイド（参考）

～取材を終えて～

取材に協力いただいたお二人からは貴重な意見を聞くことが出来た。注目すべき点は、それぞれ利用動機の入口が違っているが、目的は近似していることだ。今回の取材から、デジタル機器の「光と影」がお二人とも見えてくる。お二人ともに共通して業務効率が上がったという結果を出しているという「機器」は便利にするための道具であり、その目的で製造られている。

一方、データ管理や個人情報流出等の危険性も浮き彫りになったのではなかろうか。

使うのは人間であり、「使い方」の整備が今後の課題であることを忘れてはならない。

―編集後記―

今回第２号の発刊にあたり、随分編集にも慣れてきているな～と感じました。「学ぶより慣れろ！」とよく言われますが、車の運転と同じで機械に慣れると本当に便利です。ハード、ソフト面の両方に慣れる事。それも「仕事の出来る人」の能力なのかなと感じました。

～編集長：宮山～

＜＜　こんすぽ　＞＞

～今号のスポットショット～

竹谷みりちゃん。

平成26年12月生まれ。

お誕生おめでとうございます。

メディカルネットワーク

ホームページリニューアル

↓こちらまで今すぐ検索！クリック!! クリック!!

http://www.mng-medicalnetwork.com/

＊「スタッフブログ　メディカルネットワーク」も寄り道してね…

メディすぽ掲示板

VMWソフトボールチーム

新規部員大募集！！

今シーズンも応援宜しくお願いします。

部員一同